

く考えます。

コスト削減や業務の効率化、サービスの向上は各課で日常的に実施されるべきである。全般的な無駄削減の具体的な取り組みは、現在実施している全庁的な無駄削減対策の一例として、枠組み方式により新年度予算を編成しています。予算編成に伴う事業内容の検討に当たっては、職員の英知を結集し、最小経費で最大の効果を得られる事業とするよう指示しております。職員の意識改革を含めて、取り組ませている状況です。

問 どこに無駄があり、どうすればより効率化が図られるか、常に業務改善に取り組むことこそ市民が求めらる姿ではないか。職員提案の行政運営に欠かせないものでは。

答 本市では、職員自らが提案する事務事業の簡素化、効率化に向けた改善制度を実施しました。

問 広域ごみ処理施設について、匝瑳市内に建設することが決定し、建設用地の具体的な地名も出ているとの話を聞くが、本当に広域ごみ処理施設建設用地は、匝瑳市に決定したのか。

答 広域ごみ処理施設建設については、東総広域市町村圏事務組合において鋭意進めているところです。

環 境

子育て・少子化

この取り組みは、行政改革による職員数の削減が行政サービスの低下につながるよう、職員自らが事務や業務等を簡素化、効率化するという視点で今一度見直し、事務改善の意識を持つ、全職員が最低一人一つ以上の提案をする制度です。

昨年度末までに242件の提案があり、担当課内の検討を経て、すぐできるものから順次改善に取りかかっています。

また、前矢祭町長を招き行政改革の研修を行ったほか、本市の財政状況に関する研修を実施して啓発しました。

問 ここに無駄があり、どうすればより効率化が図られるか、常に業務改善に取り組むことこそ市民が求めらる姿ではないか。職員提案の行政運営に欠かせないものでは。

答 本市では、職員自らが提案する事務事業の簡素化、効率化に向けた改善制度を実施しました。

問 広域ごみ処理施設について、匝瑳市内に建設することが決定し、建設用地の具体的な地名も出ているとの話を聞くが、本当に広域ごみ処理施設建設用地は、匝瑳市に決定したのか。

答 松山清掃工場について、老朽化している施設の延命を図れるのか。

当面速やかに検討するよう指示していますが、今のところ、残念ながら財政的な面で余裕がありません。

しかし、対象年齢の拡大

に財政的に予算配分できるとなれば、速やかに事業を開展することを約束させていただきます。

問 結婚後の新居は、子育て支援策が充実している地域に住みたいと考える傾向が若い世代に見られる。本市の子どもの医療費負担の制度について、千葉県の制度と比べどの部分が本市の上乗せ部分となっているか。

答 医療費助成の対象年齢を1歳引き上げると約1,000万円が必要と見込まれています。

このことから、小学校6年生まで対象年齢を引き上げると、現在の事業費に6,100万円をプラスし、1億1,800万円程度、中学校3年生まで引き上げると1億4,800万円程度の事業費となることが見込まれます。

問 医療費助成の拡大について、県が来年度から小学校3年生までを対象にするとしている。本市は、それよりも1歳でも2歳でも先に進んだことを年度に向けて検討しては、拡大については、すでに担

は稼働開始からすでに25年を経過しており、一般的な耐用年数を超えている設

備が多く、経年的な劣化及び損傷が見られるため、定期的な点検、清掃及び補修などを行いつつ、施設の延命化を図っています。

いざんしても、本市をはじめ、銚子市、旭市のごみ処理施設の現状から新しめ施設の建設が急務です。非常に重要なところです。

このようなかで、匝瑳市は、今後8年間の修繕計画を策定しています。計画の内容は、年間修繕

産業振興

重要であり、学校給食センターの建設と併せて、地元産品安定供給のため、生産者団体と協議を行っていきたいと考えています。

商業については、現在は空き店舗の増加が憂慮されています。関係機関と連携しながら、空き店舗の利用対策を検討するとともに、いかに地元商店に足を運んでもらうかということの検

査を打ち出し、実践してきたさまざまな中、市が施策を打ち出し、実践してきた

分野に関する現状と課題は、また、今後の方針と計画は、まず観光については、

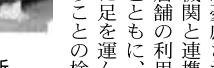
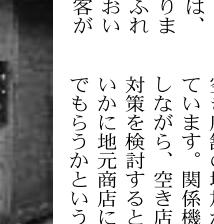
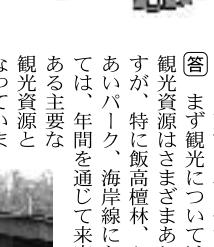
観光資源とありますが、特に飯高檜林、ふれあいパーク、海岸線においては、年間を通じて来客が

ます。観光については、

観光資源とありますが、特に飯高檜林、ふれあいパーク、海岸線においては、年間を通じて来客が

ます。

。



▲飯高檜林南側駐車場に設置されている観光案内所